

キャリア主婦層の労働力で 新たな雇用を創出する

エンプロ

<http://www.enpro.co.jp/>

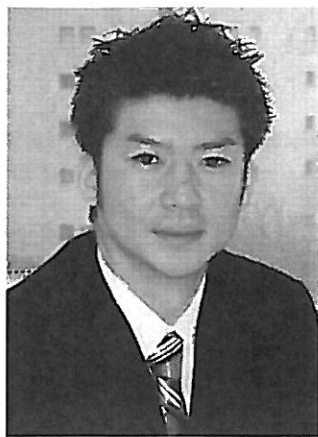
野崎晃社長のプロフィール

生年月日/1974年6月8日

出身地/愛知県

趣味/読書、水泳

座右の銘/有言実行



従来からあるフルタイム労働ではなく、必要なときに必要なだけ雇用するという「パートタイム派遣」を提案するエンプロ。企業と働く側の双方に多くのメリットをもたらすこの新しい雇用形態について野崎社長に聞いた。

——パートタイム型派遣とは。

野崎 現在、事務系の仕事に關してはフルタイムで派遣社員を雇用する、という形態が主流になっていきます。しかし、果たして本当にフルタイムで働く人材が必要なのかどうかを見直し、業務内容に応じて削られる部分があれば週1日、あるいは1日1時間でも削ることを提案しています。一方の働き手については、過去の勤務経験である程度専門的な能力を持っているにもかかわらず、子育てなどの理由によりフルタイムで働くことが困難な主婦の方々の労働力を活用します。「1日3時間、週1日から時間と曜日を選んで人材派遣を活用できる」というのがパートタイム型派遣の特徴です。

——キャリア主婦層に着目したのは。

野崎 フルタイム労働が中心となるこれまでの人材派遣業界では、結婚をして子育てをしながらでも働きたいという多くの主婦の方々に對して、結婚前のキャリアを生かせる職場を提供するのは非常に困難でした。社会経験が豊富なキャリア主婦層は、コミュニケーション能力や職場での気配り、落ち着きなど、若い方には無いものを持っています。そうした主婦層それぞれ、多様な生活スタイルに合わせた仕事を提供することができれば、結果として大きな雇用創出につながると考えたのです。

——企業側のメリットは。

野崎 フルタイムで雇用するより10～15%ほど労働単価が安くなるのに加え、仕事内容を見直しながら派遣社員の労働時間の短縮を図ることで、30～40%のコストを削減できる場合もあります。またフルタイムでの雇用に關しても、ある程度定型的

なルーティンワークの場合は複数名でその仕事をシェアすることによって、同様にコストダウンを実現することができます。何より、コストメリットだけでなく、さまざまな職種での実務経験が豊富なキャリア主婦層は、短時間や短日数でもしっかりと戦力化でき、費用対効果の高い人材活用ができます。

——今後の事業展開は。

野崎 繁閑の波がある経理業務やデータ入力といった一般的なオフィスワークだけでなく、専門スキルを要する金融機関や医療機関など、パートタイム型派遣が活躍する場はまだまだ広がらずです。今後は派遣の形態だけでなく、人材紹介や事務委託などのサービスを展開し、お客様のさまざまなニーズに応えるとともに、主婦層が活躍できる場を増やしていきたいですね。

【会社データ】

設立/2004年11月

資本金/1千万円

従業員/10人

所在地/名古屋市中区